



Simple is the best

Made in England



--- Creek Audioの創立者、マイク・クリークの、基本理念がここにあります。

Evolution Series

Audiophile - low cost - outstanding performance

輸入発売元：株式会社ハイ・ファイ・ジャパン 102-0075 東京都千代田区三番町1-8 03-3288-5231

www.creekaudio.com / www.hifijapan.co.jp

EVOLUTION 100A Integrated Amplifier ¥370,000/税別



クリークオーディオでは、最近のダイナミックで、高解像度な音楽ソースを、再生するのに有効な、低いインピーダンスのフロアーモードスピーカーを、ドライブするのに最適な、高い電流供給能力を持つ、新しいダーリントンジンジスタのパワーパー部を備えた、プリメインアンプの第二弾として、Evolution 100Aを提供します。

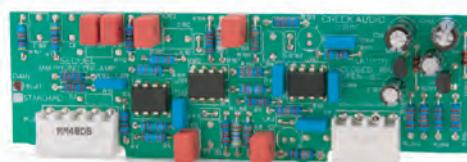
このEvolution 100Aは、Evolution 5350SEの後継機として、開発されました。これからの、Evolution 100CD DAC & Playerと、リンクした発展構成が可能に---

<特徴>

- カスケード接続の差動型直流アンプと二重のダーリントン出力段構成にて、低い負荷に対し、高い電流供給の、ダーリントントランジスタのパワーセクションとして、Class G動作にて、25 W x 4/Chを提供。
- パワーパー部は、トランジスタの温度を、追跡する温度センサ(STD 03 N/P)を備え、強力なサンケンSTD03 ダーリントンパワートランジスタを効率良く利用するために、正確にバイアス電流を調整し、特に、低音域のパフォーマンスを、大きく改善。
- プリ部は、ロータリーエンコーダーにて、デジタルコントロールされ、Class Aの信号を、パワーパー部へ供給し、低い歪を確保。
- アナログとデジタルに別巻き線を用意、350Wのトロイダル型電源トランジスにて、十分なパワーを確保。
- 高い解像度の、OLED (Organic Light Emitting Diode) ディスプレイの採用。
- Input 1は、アナログ再生用として、SEQUEL MMもしくはMCフォノカードも、プラグインにて変更が可能。
- オプションにて、AMBIT FM/AMチューナー、もしくはRUBY 2 DAC/ブルートゥース/FMチューナーモジュールの搭載が可能。
- 入力一つのは、AVセンター用にAV Directに、設定変更が可能。
- バイアンプ駆動用として、パワーパー部入力に、RACとXLR端子を装備。
- 赤外線リモコンにて、入力切替とボリューム、ならびにバランスを操作、さらに、Evolution 100CD CD/DAC/Preとのリンクが可能
- 対応自体が珍しい、ヘッドフォン端子を装備

<スペック>

- 型番: Evolution 100A ■出力: 110 W/8Ω/2ch, 170 W/4Ω/2ch ■最大供給電流: ±26 A/0.5Ω, 50mS ■歪み(THD): < 0.002 % 2/3 rated power 8 Ohms
- 周波数特性: 10 Hz – 100 kHz ± 2dB/Line, 10 Hz – 50 kHz ± 2dB/Blanced ■利得: x 46 (33.3dB)/Line, x 22.5 (27.0dB) ■入力感度: 410 mV
- プリ部入力: 5 x RCA ■パワーパー部入力: 1 x RCA or 1 x XLR 選択 ■クロストーク: -80 dB at 1 kHz ■S/N: -102 dB ■セパレーション: > 80 dB @1kHz
- 消費電力: 最大 500 W, 待機 20 W ■重量: 9 kg ■寸法: W430 × D280 × H60 mm ■その他: リモコン SRC53 付属、Silver or Black(受注/+ ¥15,000)



■オプション: フォノカード

SEQUEL 40 MK2 ¥28,000/税別

- 適合カートリッジ: MM型 3.5 – 5 mV 出力 ■利得: x 100 (40dB)
- 周波数特性: 10 Hz – 20 kHz +/- 0.5 dB ■S/N: -80 dB
- R1AA偏差: +/- 0.5 % ■出力: 400 mV(4mV入力)
- 入力感度: 4 mV / 47 kΩ / 220 pF ■歪み(THD): < 0.03 %

SEQUEL 48 MK2 ¥35,000/税別

- 適合カートリッジ: MC – MM型 0.9 – 2 mV 出力 ■利得: x 250 (48dB)
- 周波数特性: 10 Hz – 20 kHz +/- 0.5 dB ■S/N: -72 dB
- R1AA偏差: +/- 0.5 % ■出力: 400 mV(1.6mV入力)
- 入力感度: 1.6 mV / 47 kΩ / 220pF ■歪み(THD): < 0.03 %

SEQUEL 54 MK2 ¥35,000/税別

- 適合カートリッジ: MC型 0.5 – 1 mV 出力 ■利得: x 500 (54dB)
- 周波数特性: 10 Hz – 20 kHz +/- 0.5 dB ■S/N: -73 dB
- R1AA偏差: +/- 0.5 % ■出力: 400 mV(0.8mV入力)
- 入力感度: 0.8 mV / 120 kΩ / 1,000 pF ■歪み(THD): < 0.03 %



■オプション: AMBIT FM/AM チューナー モジュール

¥29,000/税別

このプラグインモジュールでは、最初に、RF信号をデジタル化し、次に、デジタル領域にて信号を管理、出力信号は、アナログのステレオ信号に解読され、プリ部へ直接に供給され、Evolution 50Aが、レシーバーへと変わる。

- 受信周波数帯域: FM/76 – 108 MHz, AM/520 – 1,710 kHz MW ■プリセット: FM/AM > 100 ■選局: 手動/自動 ■FM感度: -3.5 dBuV 26 dB audio & max RF gain
- 周波数帯域: FM: 30 Hz – 16 kHz –1dB ■歪み(THD): < 0.05 % ■ステレオセパレーション: FM: > 40 dB ■S/N(FM): > 70 dB (Full limiting) Stereo

EVOLUTION 50A Integrated Amplifier ¥167,000/税別



Evolution 50Aは、最近のダイナミックで、高解像度な音楽ソースを、再生するのに有効な、低いインピーダンスのブックシエルフ型スピーカーを、ドライブする事が出来る、高い電流供給能力を持つ、新しいバイポーラ型パワーパー部備えた、プリメインアンプです。

このEvolution 50Aは、A50iRの後継機として、Evolution 5350SEのエントリーとして、開発されました。さらに、Evolution 50 DAC/CD Playerと、リンクした発展構成が可能に ---

<特徴>

- カスケード接続の差動型直流アンプと二重のダーリントン出力段構成にて、低い負荷に対し、高い電流供給の、バイポーラのパワーセクションとして、Class AB動作にて、25 W x 2/Chを提供。
- パワーパー部は、トランジスタの温度を、追跡する温度センサ(STD 03 N/P)を備え、強力なダーリントンパワートランジスタを効率良く利用するために、正確にバイアス電流を調整し、特に、低音域のパフォーマンスを、大きく改善。
- プリ部は、ロータリーエンコーダーにて、デジタルコントロールされ、Class Aの信号を、パワーパー部へ供給し、低い歪を確保。
- アナログとデジタルに別巻き線を用意、200 VAのトロイダル型電源トランジスにて、十分なパワーを確保。
- 高い解像度の、OLED (Organic Light Emitting Diode) ディスプレイの採用。
- Input 1は、アナログ再生用として、SEQUEL MMもしくはMCフォノカードも、プラグインにて変更が可能。
- 入力一つのは、AVセンター用にAV Directに、設定変更が可能。
- バイアンプ駆動用として、パワーパー部入力に、RACとXLR端子を装備。
- 赤外線リモコンにて、入力切替とボリューム、ならびにバランスを操作、さらに、Evolution 50CD DAC/CD Playerとのリンクが可能。
- 対応自体が珍しい、ヘッドフォン端子を装備

<スペック>

- 型番: Evolution 50A ■出力: 55 W/8Ω/2ch, 85 W/4Ω/2ch
- 最大供給電流: ± 26 A/1Ω, 50 mS ■クロストーク: -80 dB @1 kHz
- S/N: > 102 dB ■歪み: < 0.005 % 2/3 rated power 8 Ohms ■周波数特性: 10 Hz – 100 kHz ± 2 dB/Line, 10 Hz – 50 kHz ± 2 dB/Blanced
- 利得: x 48 (33.3 dB)/Line, x 22.5 (27.0 dB) ■入力感度: 410 mV
- プリ部入力: 5 x RCA ■パワーパー部入力: 1 x RCA or 1 x XLR 選択 ■セパレーション: > 80 dB @1kHz
- 消費電力: 最大 350 W, 待機 10 W ■重量: 7.5 kg ■寸法: W430 × D280 × H60 mm
- その他: リモコン SRC53 付属、Silver or Black(受注/+ ¥15,000)



■オプション: RUBY 2 DAC/ブルートゥース/FMチューナーモジュール ¥97,000/税別

- RUBY 2 DACモジュールは、光と同軸接続の両方のために4×SPDIF入力が用意。それに加えて、コンピュータからアンプにオーディオコンテンツをストリーミングし、EVOリモートコントロールを介してそれを制御するために、USB 2.0入力を有する。
- アンプから、最高の音質を維持するために、RUBY 2 DACモジュールは、スコットランドで設計された、ウォルフソンWM8742のDACチップの最上クラスを採用。
- モバイルアプリケーションでは、RUBY 2 DAC経由で、アンプにBluetooth接続の機能が追加。スマートフォンやタブレットを、アンプに同期することができ、お気に入りの音楽が、ワイヤレスでストリーミングされる。

- FMラジオを提供するために、RUBY 2 DACモジュールに、AMBIT FMチューナ回路を取り込み、サウンド品質がより改善された、AMBITチューナーのデジタル出力を選択し、独自のハイエンドDAC経由して、アナログに変換される。



<スペック>

- デジタル入力: 2 x 光 / TOSLINK/ 24 Bit 192 kHz, 2 x 同軸 / SPDIF/ 24 Bit 192kHz, 1 x USB 2.0/ 24 Bit 192 kHz, 1 x Bluetooth ■DAC: Wolfson WM8742/ 24 Bit 192 kHz ■SN: > 125 dB (stereo at 48 kHz) ■THD: < 0.01 % @48 kHz ■FMチューナー: 周波数/ 76 – 108 MHz (バンド設定要), プリセット/ 100局, 受信感度/ -3.5 dBuV, 周波数特性/ 30 Hz – 16 kHz @ -1dB, THD/ < 0.05 %, セパレーション/ > 40 dB, SN/ > 70 dB stereo

EVOLUTION 100CD

DAC/CD/Pre-amp ¥290,000/税別



EVOLUTION 100CDは、CDトランスポートを内蔵した、主にハイエンドDACであり、単なるCDプレイヤーではなく、それは、CDを含む7つのデジタルソースを扱うことができ、2のデジタル出力に加え、クリーク独自のRCバスを備えています。

今日、コンピュータから、24/192のハイレゾ・ミュージックファイルをストリーミングするのに、非同期なUSB 2での、サポートは重要であり、独自のASIOドライバーが、EVOLUTION 100CDに、様々なコンピュータとの、組み合わせで働くことを、可能にしています。勿論、Creek-UKのWebから、ASIOとUSB 2.0のドライバーを、ダウンロードすることができます。

インテグレーテッドアンプとのマッチングを踏まえて、双方のバランスのとれた、アンバランスのアナログ出力は、最大の柔軟性を提供、さらにバランス出力を用意し、長い距離での、相互接続が可能になります。

デリケートなヘッドフォンでの聴取のために、ほとんどのタイプのヘッドフォンを動かすことができる、内蔵の高性能ヘッドフォンアンプ(8 - 2kΩ対応)を用意しました。ボリュームはフロントパネルないし、リモコンで調整可能である。

独自の、CDM-1スロットドライブCDトランスポートには、最高性能を維持するためにクロックを分離し、極度に正確な超-低いジッタと、次に控えるDACに対し、最高のパフォーマンスを与える為に、カスタムクロックを使用しております。

<特徴>

- ・ 最大のパフォーマンスを抽出するために、2個のウォルフソン24 Bit 192 kHzのDAC ICを搭載、二重差動モードで実行
- ・ すべてのサンプルレートでの低ジッタと、最高のパフォーマンスの為に、カスタムクロックを使用
- ・ 有機ポリマーコンデンサーを、アナログ及びデジタル回路に使用、さらに、高品位WIMAポリプロピレンコンデンサーを、出力フィルターに使用
- ・ アナログとデジタル回路に、低磁場で個別の巻線を備えた、トロイダル電源トランスを使用し、優れたノイズ除去を確保
- ・ 複数の、低インピーダンス電源コンデンサーにて、電圧レギュレーターの性能を最適化
- ・ 高い解像度の、OLED (Organic Light Emitting Diode) ディスプレイの採用
- ・ システムリモコンにて、アンプ、CD/DAC、AMBIT TunerやRUBY DACを含む、EVOLUTION 50のすべての機能を制御

<スペック>

■型番: Evolution 100CD ■デジタル入力: 2 x SPDIF/24 Bit 192 kHz, 2 x Toslink/24 Bit 192 kHz, 1 x USB 2.0/24 Bit 192 kHz, 1 x Bluetooth ■デジタル出力: 1 x SPDIF, 1 x Toslink ■S/N: > 110dB ■デジタルフィルター: 光デジタルフィルター ■アナログ出力: 2 x RCA アンバランス/2.0 V RMS, 2 x XLR バランス/4.0 V RMS ■出力インピーダンス: 47Ω ■ヘッドフォン出力: 6.35 mmジャックソケット(8-2kΩ対応) ■CDメカ: CDM-1 slot-loader ■DAC: 24 Bit 192 kHz, 2 x Wolfson WM8742 ■消費電力: 20 W ■重量: 5.5 kg ■サイズ: W430 x H60 x D280 mm ■その他: リモコン付属、Silver or Black(受注/+¥15,000)仕上



EVOLUTION 50CD

DAC & CD Player ¥203,000/税別



EVOLUTION 50CD DAC & CD Playerは、内蔵のCDトランスポートと、主にハイエンドDACであり、純粋にCDプレイヤーではありません。それは、CDを含む6つのデジタルソースを扱うことができ、2のデジタル出力に加え、クリークのRCバスがあります。

さらに、インテグレーテッドアンプとのマッチングを踏まえて、双方のバランスのとれた、アンバランスのアナログ出力は、最大の柔軟性を提供、バランス出力では、長い距離での、相互接続が可能になります。

<特徴>

- ・ 最大のパフォーマンスを抽出するために、2個のウォルフソン24 Bit 192 kHzのDAC ICを搭載、二重差動モードで実行
- ・ すべてのサンプルレートでの低ジッタと、最高のパフォーマンスの為に、カスタムクロックを使用
- ・ 有機ポリマーコンデンサーを、アナログ及びデジタル回路に使用、さらに、高品位WIMAポリプロピレンコンデンサーを、出力フィルターに使用
- ・ アナログとデジタル回路に、低磁場で個別の巻線を備えた、トロイダル電源トランスを使用し、優れたノイズ除去を確保
- ・ 複数の、低インピーダンス電源コンデンサーにて、電圧レギュレーターの性能を最適化
- ・ 高い解像度の、OLED (Organic Light Emitting Diode) ディスプレイの採用
- ・ システムリモコンにて、アンプ、CD/DAC、AMBIT TunerやRUBY DACを含む、EVOLUTION 50のすべての機能を制御

<スペック>/2016>

■型番: Evolution 50CD ■デジタル入力: 2 x SPDIF/24 Bit 192 kHz, 2 x Toslink/24 Bit 192 kHz, 1 x USB 2.0/24 Bit 192 kHz ■デジタル出力: 1 x SPDIF, 1 x Toslink ■S/N: > 110dB ■出力インピーダンス: 47Ω ■アナログ出力: 2 x RCA アンバランス/2.0 V RMS, 2 x XLR バランス/4.0 V RMS ■メカ: CD slot-loader ■DAC: 24Bit 192 kHz, 2 x Wolfson WM8742 ■消費電力: 20 W ■重量: 5.5 kg ■サイズ: W430 x H60 x D280 mm ■その他: リモコン付属、Silver or Black(受注/+¥15,000)



EVOLUTION 100P

Power Amplifier ¥290,000/税別



クリークオーディオは、Evolution 50CDないし100CDに組み込まれた、ボリューム機能付きアナログ出力より、直接に信号受けする事や、プリメインアンプのグレーアップとしての、スピーカーのバイアンプ駆動に適した、パワーアンプとして、Evolution 100Pを開発しました。

新しい115W/8Ωのパワーアンプは、新しい世代のEvolution 100シリーズの一つとして、ソリッドなアルミフロントパネルを備えた、スリムなケースに収納され、シルバーないしブラック仕上げで提供されます。

クリークのデザインポリシーは、並列にいくつかの小さな低インピーダンスコンデンサーを接続して、DCを滑らかにするための超ハイスペックコンデンサーを形成して、このような比較的小さなアンプから、非常に強力かつ正確なサウンドを作り出すことです。

<特徴>

- カスケード接続の差動型直流アンプと二重のダーリントン出力段構成にて、低い負荷に対し高い電流供給の、バイポーラートランジスターによるG級動作を提供。
- Evolution 100Aと同様に、非常に高いオープンループ・ゲインと低歪みが、スムーズかつパワフルなサウンドを実現。
- 15Aサンケンパワートランジスタをペアで効率良く利用するため、トランジスタの温度を追跡する温度センサーを備え、正確にバイアス電流を調整し、特に低音域のパフォーマンスを大きく改善。
- アナログのローとハイの電流用に別巻き線を用意、350VAのトロイダル型電源トランスにて十分なパワーを確保。

<スペック>

■型番: Evolution 100P ■出力: 110W/8Ω/2ch, 170W/4Ω/2ch ■最大供給電流: ±26A/1Ω, 50mS ■歪み/THD: < 0.002% 20Hz - 20KHz ■出力インピーダンス: < 0.05 Ω @ 1kHz ■S/N: > 102dB ■周波数特性: 10Hz - 100KHz ±2dB/Line ■利得: x 46(33.3dB) ■入力感度: 650mV ■クロストーク: -80dB at 1kHz ■入力: 1 x RCA, 1 x XLR ■入力インピーダンス: 47KΩ/RCA, 30KΩ/XLR ■セパレーション: > 80dB@1kHz ■消費電力: 最大 500W, 待機 < 20W ■重量: 9Kg ■寸法: W430 × D280 × H60mm ■仕上げ: Silver or Black(受注/+ ¥15,000)

EVOLUTION 50P

Power Amplifier ¥150,000/税別



クリークオーディオは、Evolution 50CDないし100CDに組み込まれた、ボリューム機能付きアナログ出力より、直接に信号受けする事や、プリメインアンプのグレーアップとしての、スピーカーのバイアンプ駆動に適した、パワーアンプとして、Evolution 50Pを開発しました。

新しい55W/8Ωのパワーアンプは、新しい世代のEvolution 50シリーズの一つとして、ソリッドなアルミフロントパネルを備えた、スリムなケースに収納され、シルバーないしブラック仕上げで提供されます。

クリークのデザインポリシーは、並列にいくつかの小さな低インピーダンスコンデンサーを接続して、DCを滑らかにするための超ハイスペックコンデンサーを形成して、このような比較的小さなアンプから、非常に強力かつ正確なサウンドを作り出すことです。

<特徴>

- カスケード接続の差動型直流アンプと二重のダーリントン出力段構成にて、低い負荷に対し高い電流供給の、バイポーラートランジスターによるAB級動作を提供。
- Evolution 50Aと同様に、非常に高いオープンループ・ゲインと低歪みが、スムーズかつパワフルなサウンドを実現。
- 15Aサンケンパワートランジスタをペアで効率良く利用するため、トランジスタの温度を追跡する温度センサーを備え、正確にバイアス電流を調整し、特に低音域のパフォーマンスを大きく改善。
- アナログのローとハイの電流用に別巻き線を用意、200VAのトロイダル型電源トランスにて十分なパワーを確保。

<スペック>

■型番: Evolution 50P ■出力: 55W/8Ω/2ch, 85W/4Ω/2ch ■最大供給電流: ±26A/1Ω, 50mS ■歪み/THD: < 0.005% 20Hz - 20KHz ■出力インピーダンス: < 0.1 Ω @ 1kHz ■S/N: > 102dB ■周波数特性: 10Hz - 100KHz ±2dB/Line ■利得: x 46(33.3dB) ■入力感度: 410mV ■クロストーク: -80dB at 1kHz ■入力: 1 x RCA, 1 x XLR ■入力インピーダンス: 47KΩ/RCA, 30KΩ/XLR ■セパレーション: > 80dB@1kHz ■消費電力: 最大 350W, 待機 < 20W ■重量: 7.5Kg ■寸法: W430 × D280 × H60mm ■仕上げ: Silver or Black(受注/+ ¥15,000)



OBH Series

クリークの”ローコスト・ハイパフォーマンス”の考えは、機能が必要となったとき手軽にお使いいただける”OBH Series”でも十分に発揮されており、ケンブリッジオーディオやEMFといった多数のブランドの設計を手がけている、マイク・クリークならではの技が随所に見られる魔法の小箱です。



OBH-15mk2 Phone Pre-Amplifier ¥69,000/税別

クリークオーディオには、フォノ・プリアンプを作ってきた、長い歴史があります。最初の製品として、1982年にCreek 4040を発表したことに始まり、最近のOBHシリーズのフォノプリアンプでは、最高のパフォーマンスと価格を維持するため、アンプ回路に使う部品に常に注意を払っています。複雑さに高い精度の造りを誇るクリークの外部フォノ・プリアンプは、製品の総コストと価格対性能では、常にバランスが取れた最高のパフォーマンスで提供しております。

- MMならびにMC型カートリッジに対応した、“LINE”レベル出力のフォノ・プリアンプ
- RchとLchに、6ペアのスイッチにて、入力ピーダンスとゲイン、さらにRoll-Off カーブ至るまで、細かく設定が可能
- ピックアップの信号を増幅し、RIAAの周波数応答特性を、フォノステージを持たない、プリアンプもしくはインテグレーテッド・アンプに供給

■型番:OBH-15mk2 ■利得: MM/40, 60dB MC/60, 70, 80dB ■入力負荷: MM/100pF or 200pF plus 47kΩ MC/100pF or 1.100Ω or 510Ω ■S/N比: MM(40/50dB gain) -76/66dB, MC(60/70dB gain) -77/70dB ■高調波歪@2Vrms: MM(40/50dB gain) < 0.002/0.007%@1kHz, MC(60/70dB gain) < 0.005/0.011%@1kHz, ■RIAA偏差: ± 0.5dB ■出力: 6.1mV ■出力インピーダンス: 100Ω ■消費電力: 24V DC150mA ■重量: 1.5Kg ■寸法: W100×D150×H63mm/本体 ■仕上げ: Silver or Black(受注/+ ¥10,000) ■備考: ACアダプターOBH Uni Power Supply付属



OBH-21mk2 Headphone Amplifier ¥75,000/税別

クリークオーディオは1993年以来、ヘッドフォンアンプを作り、良い音の再生にとって、必要とされるものを理解し、求めてきました。

OBH-21mk2は小さく、スタイリッシュであり、長い歴史の中で最新のものです。クリークのフルサイズを補完するように設計され、シルバーとブラック仕上げの、印象的なアルミフロントパネルを用意、ブラックメタルケースに収納され、吸音クッションの、金属ディスクフィートが、取り付けられています。

OBH-21mk2は、基本的には、ヘッドフォン出力のないCDプレーヤー、DAC、アンプなどのラインレベルのソースから、同時に、低インピーダンスのヘッドフォン、それも、8Ωのヘッドフォンを、2組を駆動するように設計された、非常に高品質な、ミニチュアインテグレーテッドアンプです。

それは又、必要に応じて、単一入力の、高品質プリアンプとして、動作するように設計されています。その出力レベルは、フロントパネルのオーディオファイルクオリティーの、ALPS27mmブルーベルベット・ボリュームコントロールにより、制御されます。さらに、ケース底面のゲインスイッチを、ユーザーが調整し、設定することが可能。OBH-21mk2はリア・パネルにラインレベル入力用のステレオRCAソケットの3ペアを持ち、ラインレベル出力をループして、その利得可変プリアンプ出力は、ヘッドフォン・ゲインとは独立して、設定することができます。

■型番:OBH-21mk2 ■出力: 100mW/8Ω, 160mW/16Ω, 200mW/33Ω, 210mW/68Ω ■対応インピーダンス: 8-1kΩ ■出力インピーダンス: 1Ω ■入力インピーダンス: > 7kΩ ■周波数特性: 10-50k Hz ■歪み: < 0.002%/20-20k Hz 0.5V 68Ω ■SNR: 116dB/1V, 107dB/12.5dB gain ■歪み/Pre-Amp Out: < 0.0006%/20-20k Hz ■クロストーク: > -60dB/33Ω ■クロストーク/Line Out: > -80dB, 10-20k Hz ■ゲイン設定: 0dB, 6dB, 10dB, 12.5dB ■消費電力: 5W, 0.5W/standby ■供給電力: 24V DC 12W max ■重量: 630g/本体 ■寸法: W180×D95×H60mm/本体 ■仕上げ: Silver or Black(受注/+ ¥10,000)



OBH-11 Headphone Amplifier ¥31,000/税別

ラインレベルのソースから、インピーダンス30Ω-300Ωヘッドフォンを、駆動するために設計された、小型のオーディオアンプです。

例えば、CDプレーヤーは、それがまた、ヘッドフォン出力を持たないプリアンプ単独、またはインテグレーテッド・アンプと組み合わせて使用することができるよう、OBH-11の入力に直接接続することができます。

■出力: 10 mW ■対応インピーダンス: 30Ω - 300Ω ■歪み: < 0.01%/1kHz ■S/N: > 70dB ■消費電力: 4W ■供給電力: 24V DC150mA ■重量: 360g/本体 ■寸法: W130×D100×H65mm/本体 ■備考: Blackのみ、ACアダプターOBH Uni Power Supply付属